

地球温暖化実行計画評価書(地球温暖化対策実行計画)

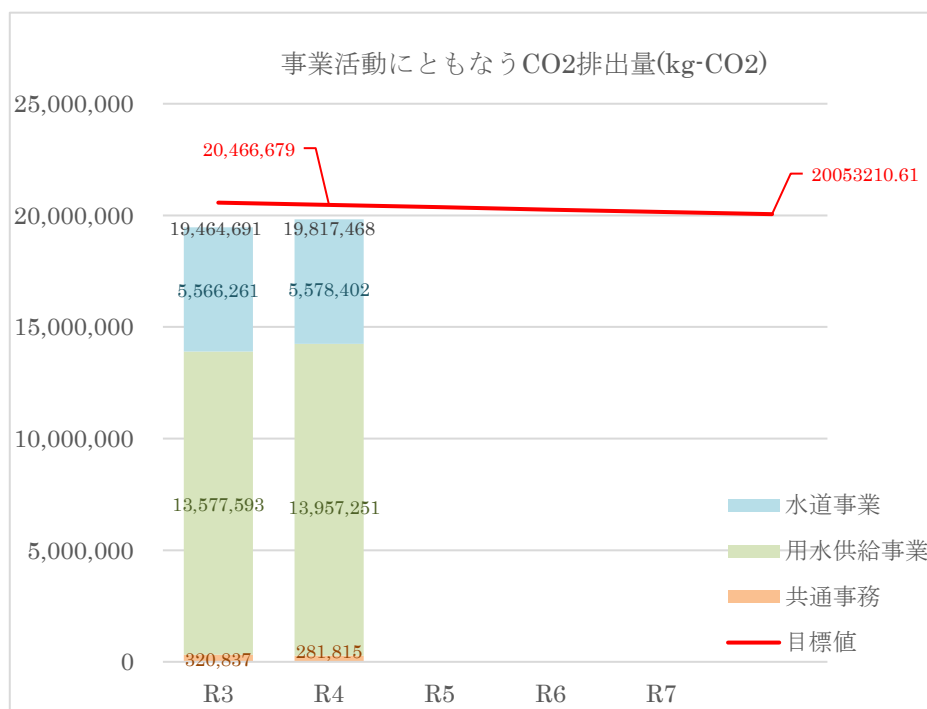
1 温室効果ガスの総排出量に関する目標の達成状況

かずさ水道広域連合企業団(以下「企業団」という。)は平成31年4月より木更津市、君津市、富津市及び袖ヶ浦市の水道事業と君津広域水道企業団(用水供給事業)が事業統合し、新たに発足した団体であり、事業を行う過程において電力等の多くのエネルギーを消費し、地球環境に対して大きなかかわりを持っています。

このようなことから企業団では、地球温暖化対策の推進を図るため、「かずさ水道広域連合企業団地球温暖化対策実行計画(令和3年度～令和7年度)(以下「実行計画」という。)」を策定し、温室効果ガス総排出量の目標を令和元年、2年度の平均総排出量から年平均で0.5%、5か年で2.5%削減することを目標として、温暖化対策に取り組んでいます。

令和4年度の結果を以下のとおり報告します。

項目	温室効果ガス年度別排出量(kg-CO ₂)				
	R3	R4	R5	R6	R7
目標値	20,570,046	20,466,679	20,363,312	20,259,945	20,156,578
実績値	19,464,691	19,817,468			
削減率(目標比)	5.3%	3.2%			



令和4年度に企業団が排出した温室効果ガス総排出量は 19,817,468kg-CO2であり、目標値を3.2%下回っています。

この要因は、昨年度に続く①ポンプ設備のインバータ化、高効率化②効率的な浄・送水施設の運転等に加え、遠方監視制御設備の大寺浄水場への集約に伴う、一部施設のガス使用量の減少です。

一方、同排出量は令和3年度から微増しており、主に用水供給事業の電力使用量の増加に起因します。

令和3年度は、地震による千葉県営水道の水管橋破損が発生し、企業団の送水量が一時減少したため使用電力も抑制されましたが、令和4年度は同様の事象がなかったため、前年度に比して増加したものであると考えられます。

今後も実行計画に則り、地球温暖化対策の取り組みを進めて参ります。

2 個別目標の達成状況

温室効果ガス排出抑制の個別目標について、達成状況は次のとおりでした。

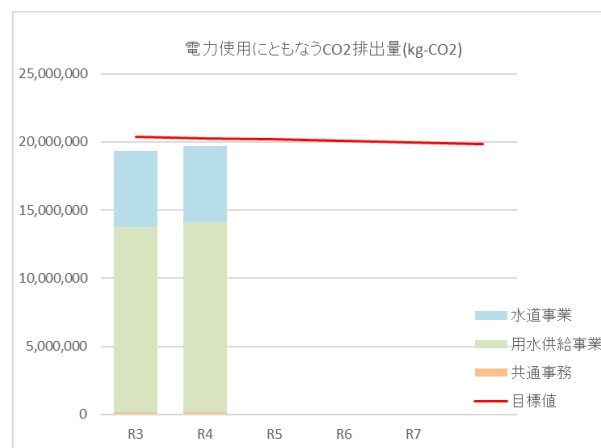
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
①電力使用量 (kg-CO2)	目標値	20,381,459	20,279,039	20,176,620	20,074,200	19,971,781
	実績	19,317,025	19,691,817			
	削減率	5%	3%			
②燃料使用量 (kg-CO2)	目標値	115,986	115,403	114,820	114,238	113,655
	実績	67,095	61,154			
	削減率	42%	47%			
③ガス使用量 (kg-CO2)	目標値	71,810	71,449	71,088	70,728	70,367
	実績	79,800	63,737			
	削減率	-11%	11%			
④HFC (kg-CO2)	目標値	791	787	783	779	775
	実績	770	760			
	削減率	3%	3%			

表示桁未満の計算により、削減率(増加率)が合わないことがある。

① 電力使用にともなう温室効果ガス(目標：排出量 20,279,039kg-CO₂以下)

企業団が排出する温室効果ガス総排出量の99%以上は、電力の使用によるものです。その中でも浄・送・配水施設の運転によるものが大きいいため、運転の効率化や送水ポンプのインバータ化、節電の推進等に努めて参りました。

その結果、目標値を下回ることができました。

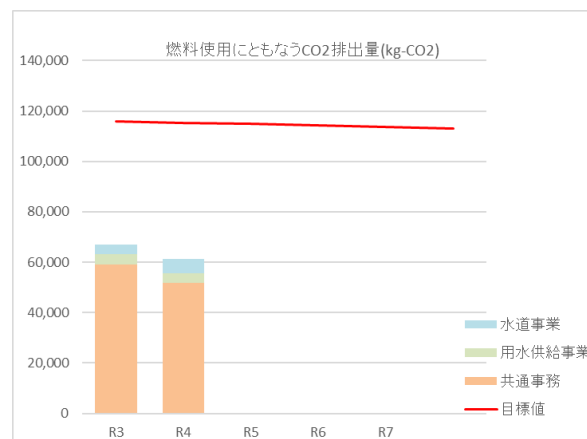


② 燃料使用にともなう温室効果ガス（目標：排出量 115,403kg-CO₂ 以下）

燃料の消費は、自動車及び非常用自家発電設備の稼働によるものです。

取組としては、低燃費車種の導入や省エネ運転の励行、車両及び自家発電設備の定期点検の実施等により燃料使用量の削減に努めています。

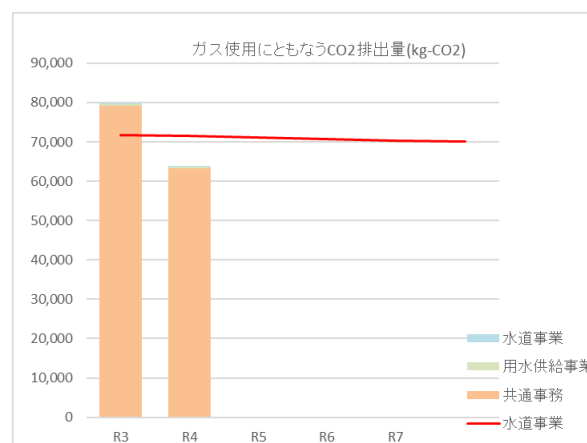
その結果、目標値を下回ることができました。



③ ガス使用にともなう温室効果ガス（目標：排出量 71,449kg-CO₂ 以下）

ガスの使用は、空調の運転、給湯器の使用によるものです。

昨年度と比較した減少は、一部施設において、常駐していた監視者が、遠方監視制御設備の集約に伴い大寺浄水場へ移ったことに起因します。



④ HFC 排出にともなう温室効果ガス（目標：排出量 787kg-CO₂ 以下）

HFCは自動車のエアコン、空調及び冷蔵庫等の冷媒に使用され、保有する車両台数により算出されるもの並びに業務用空調及び業務用冷蔵庫の冷媒補充量から算出されるものがあります。

車両や機器の定期点検を着実に実施し、HFC漏洩の防止に努めています。

なお、令和4年度は冷媒の補充はありませんでした。

